

市民が主役！躍動するまち 多治見

たじみすと

Tajimist

5

2025
No.2388
令和7年5/1発行
広報たじみ

特集

産後のお母さんの伴走者



特集

産後のお母さんの 伴走者

産後の体調が不安定な中で育児に取り組む
お母さんたちの負担を少しでも軽減できるよう、
市が実施している産後ケア事業を紹介します。

問 保健センター 母子保健グループ
☎23-6187



育児のスタートは待たなし

新しい命の誕生は家族全員にとって何ものにも代え難い大きな喜びです。一方で、出産直後のお母さんは、体調が万全でない中、慣れない育児が始まります。核家族化が進むなど社会状況の変化とともに、身近に相談できる人がいなかったり、家族のサポートを受けられなかったり、一人で奮闘しているお母さんが増えています。

産後のお母さんに寄り添う市のサポート事業

市では、安心して妊娠、出産、育児ができるよう、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行っています。その中で、悩みや不安を抱える産後のお母さんをサポートする事業を行っています。



< 市が実施する産後のサポート事業 >

赤ちゃん訪問

生後2カ月～3カ月頃、保健師、助産師が自宅を訪問します。

乳幼児相談

発育・発達、育児、離乳食、歯に関することなど、保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士、医師が相談に応じます。

産後の心と体のケアクラス

助産師がお母さんの心と体を癒す産後ヨガを行います。産後のマイナートラブルの改善や、赤ちゃんの授乳や子育ての相談、お母さん同士の交流を行っています。

産後ケア事業

(対象月齢は事業所ごとに異なります)

訪問型

助産師、保健師、看護師がご自宅を訪問してケアを行います。

宿泊型・通所型

市と契約している医療機関などで、宿泊または通所をしてケアを受けることができます。





産後ケアを受けてみたいけど、どんな 多治見市の産後ケアを支える

タイムスケジュール

(1日通所型の一例)

- 9:00 ヒアリング
- 9:30 授乳
- 10:00 休憩
- 12:00 昼食
- 12:30 授乳
- 14:00 お風呂
- 15:00 乳房ケア
- 15:30 授乳
- 16:00 帰宅

訪問看護ステーション是花(緒花むすび)

古民家をリノベーションした民宿「ゲストハウス壺の宿」で実施する通所型の産後ケア



緒花むすびのスタッフの皆さん



「緒花むすび」の産後ケアの 特徴を教えてください。

産後ケアは、産後4～5カ月程度の受け入れまでとしていることが多いですが、緒花むすびでは、1歳未満、双子の受け入れをマンツーマンで行っています。経験豊富なスタッフが不安を抱えたお母さんたちに寄り添ったケアを心掛けています。帰る時に「まだ帰りたくない」と言ってくださる方がみえたりすると、頼りにしていただけているかなと感じます。

どんなケアが受けられるのか、 1日の流れを教えてください。

一番重要なカウンセリングから始めます。お母さんがその日、どんな風に過ごしたいか、身体や心の悩みなどをスタッフが時間をかけてうかがって、その日のスケジュールを決めています。

「とにかくゆっくり休みたい」と希望される場合は、赤ちゃんを預かってゆっくりお風呂に入ってもらするなど休息の時間を作ります。普段、赤ちゃんと2人きりの時間が多いお母さんの中には、「人と話したい」と希望される方もいて、

共有スペースでスタッフや他のお母さんとお話して過ごす方もみえます。授乳や沐浴、お母さんの体調の相談にのったり、実際に沐浴の方法を指導させていただいたりすることもあります。

産後ケアの利用を考えている方に メッセージをお願いします。

育児について人に頼っていいのか、育児の方法や上の子との接し方などについて一人で悩んでいる方がみえたらぜひ利用してもらいたいです。初めは利用をためらっていた方から「勇気を出して来てよかった、もっと早く来ればよかった」こんな嬉しい声をいただいたこともあります。

子育ては人それぞれ、それぞれのお母さんらしい育児ができるように、お手伝いできればと思っています。

「またここに帰ってきたい」、「またここに来れると思うと大変な育児を頑張れます」そんな声をいただくこともあります。赤ちゃんはもちろん、お母さんも大好きなスタッフ一同が、親子丸ごと包み込む心でお待ちしております。



↑ 利用した方から「実家に帰ってきたみたい」と言われることも多いという落ち着いた雰囲気の施設



↑ 1歳未満のお子さん、双子の受け入れが可能です

